

**製品名: ME2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03080**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.61mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 65 kDa; Observed MW: 65 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ME2
別名	ODS1
遺伝子 ID	4200
SwissProt ID	P23368
免疫原	ヒト ME2 の合成ペプチド

**背景**

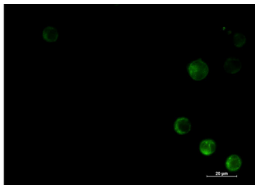
この遺伝子は、ホモ四量体タンパク質であるミトコンドリア NAD 依存性リンゴ酸酵素をコードし、リンゴ酸からピルビン酸への酸化

的脱炭酸反応を触媒します。この遺伝子は、以前はフリードライヒ運動失調症として知られる症候群と弱い関連があるとされていましたが、その後、全く異なる遺伝子の変異の結果であることが明らかになりました。この遺伝子の特定の一塩基多型ハプロタイプは、特発性全般てんかんのリスクを増大させることが示されています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが存在します。

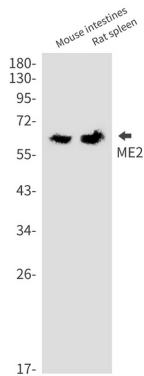
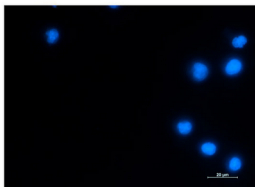
## 研究分野

シグナル伝達

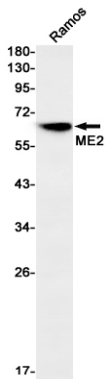
## 画像データ



ME2 抗体と DAPI (青) を使用した、Jurkat における ME2 (緑) の免疫細胞化学分析。



ME2 抗体を使用したマウス腸、ラット脾臓溶解物中の ME2 のウェスタンブロット分析。



ME2 抗体を用いたラモス溶解液中の ME2 のウェスタンブロット分析